

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

定額法による減価償却を実施している。

(2) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金のほか、前払金、貯蔵品、未払金、前受金、預り金、未払法人税を含めている。

2. 基本財産の増減及び特定資産の残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	50,000,000			50,000,000
合 計	50,000,000			50,000,000
特定資産				
管理運営資産	20,000,000			20,000,000
周年行事積立資金	2,400,000	600,000		3,000,000
青年女性部会周年事業積立資金	4,600,000	460,000	4,600,000	460,000
社会貢献活動引当資産	10,000,000			10,000,000
研修活動充実引当資産	10,000,000			10,000,000
退職給与引当預金	7,408,500	965,000	4,176,000	4,197,500
合 計	54,408,500	2,025,000	8,776,000	47,657,500

3. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取 得 価 格	減価償却累計額	当 期 末 残 高
什器備品	152,250	152,249	1
〃 (マイクスピーカーシステム)	165,000	151,250	13,750
ソフトウェア	1,544,760	1,544,758	2
〃 (ホームページ)	1,274,900	1,041,168	233,732